

笑ってごらん

第 548 号 H. 28. 5. 10 発行

～今日のことば～

自分の経験や知識以上の事を得るには学ぶことが大事。学問とは心を豊かにする道であり、人生の迷いを少なくする術でもある。(円 純庵)

◇◆2日看護学科基礎課程2年生の戴帽式を行った。毎年の事ながらナイチンゲール誓詞の時は感動する。式辞でも述べたが、今回パンフレットに戴帽生全員の直筆目標が記載されていた。それぞれ素晴らしい目標を持っている。是非それを具現化して欲しい。これからの尽力に期待。◇◆この連休中、部活動の遠征やボランティア活動に頑張った人達も多い。成果は実感できたであろうか？ 今後夏休みまでは学習活動が本格化する。それぞれ所属する学年・学科の取り組みにしっかり取り組んで欲しい。◇◆昨日の南日本新聞「南風録」にも書かれていたことであるが、この時期草の生育スピードが凄まじい。我が家の庭も、名も知らぬ幾種類もの雑草が所狭しと生い茂っている。「この草ぼーぼーをそろそろ何とかせねば...」と思いつつも、これまで何かと取り組めない理由をつけ、見て見ぬフリをしながら自分をごまかしてきた。しかし、さすがにこの草ぼーぼー状態は酷すぎる。そこで、一念発起して草取りに励んだ。しかし、この酷い状態をソコソコ見られる程度までにするのは結構大変であることは事前に察してはいたものの予想をはるかに超える作業量。それに加え、地面を掘り返されたことに腹を立てた蟻さん(だと思ふ)に左足くるぶしを3回も噛まれ2日間熱を持ち腫れ上がった。「こんなに大変ならやり始めなきゃ良かった...」と思ってしまったものの、業者さんに頼めばそれなりに費用がかかるし、「ここは一つ、根性で貫くしかない」と、挫けそうになった自分を叱咤激励し、その後も作業を黙々と続けた。◆以前から、このような地道な作業を行う時やウォーキングの時には、いくつかのラジオ番組を録り溜めたポッドキャストを聴いている。気が紛れて単純作業の疲れが癒される感があるし、その傍ら、いろいろな生活情報を入手することができる。一石二鳥なのだ。一つの時間の流れの中で、二つの作業に取り組めるというのは何とも「お得感ハンパない」。今回もスマホに溜まっていた番組を楽しく聴きながら草取りに精出したのである。おかげで結構捗った。ただ一方で、長時間しゃがんでると、自分の体重に脚腰が耐えられなくなり悲鳴を上げ、頻りにストレッチしなくてはならなかった。結果、すべては終わらなかった・・・、残念・・・。だが、頑張っただけのことはある。8割がた終え、とても綺麗になった。残りは次の日曜日に行おうと思う。◆そんな草取りの最中、6日及び7日の昼、地震があった。先般の「熊本地震」の際と比較すると大した揺れではなかったのだが、後から報道を見て考え込んでしまった。震源地は東シナ海沖海底。両日共 M4 程度だった故「津波の心配無し」との発表があったし、南さつま市では震度2とのことだったので、緊急対処の必要は無かった。ただ、「熊本地震」の際の主な震源地は熊本市から大分県にかけて通っている「断層」付近に集中しているとの報道だったが、今回の海底震源地はその延長線上にあるようだ。規模の小さい地震だったために大した実感も無かったが、「ここで東日本大震災級の地震が起こり、津波が発生したら・・・」と、あの惨事の映像が頭をよぎり、恐れを抱いてしまったのである。



感謝道

◇◆書店で『考えるヒント』(小林秀雄著)を購入し読み始めた。大学入試センター試験に多用されている旨が帯に記載されており、「受験生を抱える父親としても一読しておきたい」と、以前から気になっていた本である。ただ、旧字体も含まれ、文章が至極難解で理解が追いつかない。読みながら脳ミソがフル回転しているのが分かる。最近では平易な物語ばかり読んでいたので、衰えた頭に活を入れるためにも頑張って読み進めることにする。